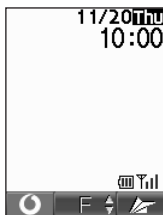
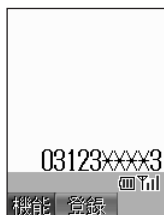
電話をかける

1 電源が入っていることを確認し、アンテナを伸ばす（☛P2-3）

- 電波状態を確認してください。
  ：強　：中　：弱　：微弱
- 次の場合は電話はかけられません。
  圏外 または ✕ ：電波が届かない

2 ダイヤルする

- 市内への通話でも、**必ず市外局番から**ダイヤルしてください。
- 携帯電話、PHSにかけるときは、「0」からはじまる全桁の番号をダイヤルしてください。
- 電話番号は24桁まで入力できます。

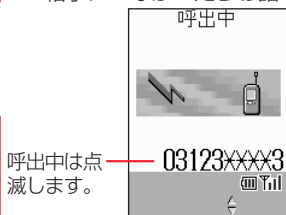
国際電話を利用するには

V301Dでは簡単な操作で国際電話をかけることができます。（☛P12-18）
詳しくは『ボーダフォンサービスガイドブック』をご参照ください。

- 一般的に携帯電話のアンテナに触れると受信感度が弱まります。ご使用の際は、アンテナに触れないようにご注意ください。

3 電話番号を確認して[発信キー]を押す

相手につながったらお話しください。

呼出中は点滅します。

相手につながると、通話中画面が表示されます。

- 相手が話し中のときは「ツーツー」という音が聞こえます。[終話キー]を押して電話を切ってください。

4 お話しが終わったら[終話キー]を押す

通話が終了します。

- 相手が先に電話を切ったときは、「終話しました キーを押してください」と表示されます。待受画面に早く戻したいときは[終話キー]を押します。

ダイヤルを押し間違えたら

●一桁ずつ訂正するとき

[Clear]を押します。右端から番号が消去されます。

●はじめから入れ直すとき

[Clear]を1秒以上押すか、[終話キー]を押します。

相手の声の音量を調節するには

呼出中または通話中に[◎]を押すと、相手の声の音量（受話音量）を調節できます。待受中に調節することもできます。(☛P6-3)

発信者番号通知サービス

- このサービスを申し込まれていると、電話をかけたとき、お客様の電話番号が相手の電話機に通知されます。電話番号を知らせたくないときは、相手の電話番号の前に「184」を付けてください。
- サービスを申し込まれていないお客様が、相手に電話番号を通知することもできます。相手の電話番号の前に「186」を付けてください。(☛P12-17)

アシスト機能

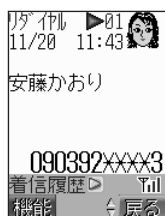
通話を終了したときに確認画面が表示され、続けてメモリダイヤル登録を開始できます。(☛P12-24、5-13)

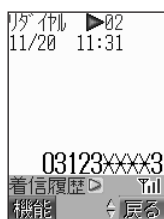
補足
- 通話中にコンパクトライトをお好みの色で点滅させるように設定できます。(☛P8-16)

以前にかけた番号に電話をかける（リダイヤル）

V301Dは、電話をかけた相手の番号を、リダイヤルデータとして最新の20件まで記録しています。記録している番号に再度電話をかけることができます。

1 待受画面で ◎ を押す

最新のリダイヤルデータが表示されます。

- リダイヤルデータがないときは、「リダイヤルデータはありません」と表示されます。待受画面に戻すには ◎（OK）を押します。

2 ◎ でリダイヤルデータを選ぶ

- ◎ または ◎ を押すと新しい順にリダイヤルデータが表示されます。◎ を押すと古い順に表示されます。
- 約60秒間操作しないと、待受画面に戻ります。

3 ☎ を押す

相手につながったらお話しください。

- 電話をかけずに待受画面に戻すには ✎（戻る）または Clear を押します。

簡単に使ってください

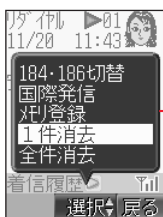
リダイヤルデータを消去するには

1件消去するとき

1 待受画面で◎を押す

2 ◎でリダイヤルデータを選び◎（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「1件消去」を選び◎（選択）を押す

ポップアップメニュー（☞P3-11）

リダイヤルデータが消去され、次のリダイヤルデータが表示されます。

全件消去するとき

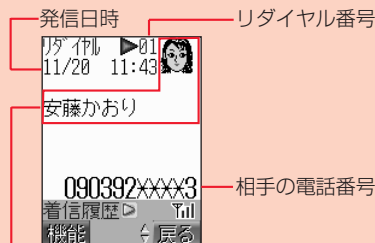
1 待受画面で◎を押す

2 ◎（機能）を押す

ポップアップメニューが表示されます。

3 ◎で「全件消去」を選び◎（選択）を押す

リダイヤルデータが全件消去されます。

リダイヤルデータの見かた

相手の電話番号がメモリダイヤルに登録されていると、名前や似顔絵などが表示されます。（☞P5-3）

Fメニューから表示する

◎（F）を押し、◎で「リダイヤル」を選び◎（選択）を押しても表示できます。

補足

- 同じ電話番号に繰り返し電話をかけたときは、最新の1件だけが記録されます。
- リダイヤルデータの電話番号を、メモリダイヤルに登録できます。（☞P5-15）
- 発信者番号の通知・非通知を指定して電話をかけることもできます。（☞P12-17）
- リダイヤルデータ表示中に 0 ～ 9 、＊、＃ を押すと電話番号を追加できます。
- リダイヤルデータ表示中に◎を押すと、着信履歴が表示されます。（☞P2-14）